

JLMA®

The Japan Lock Manufacturer's Association

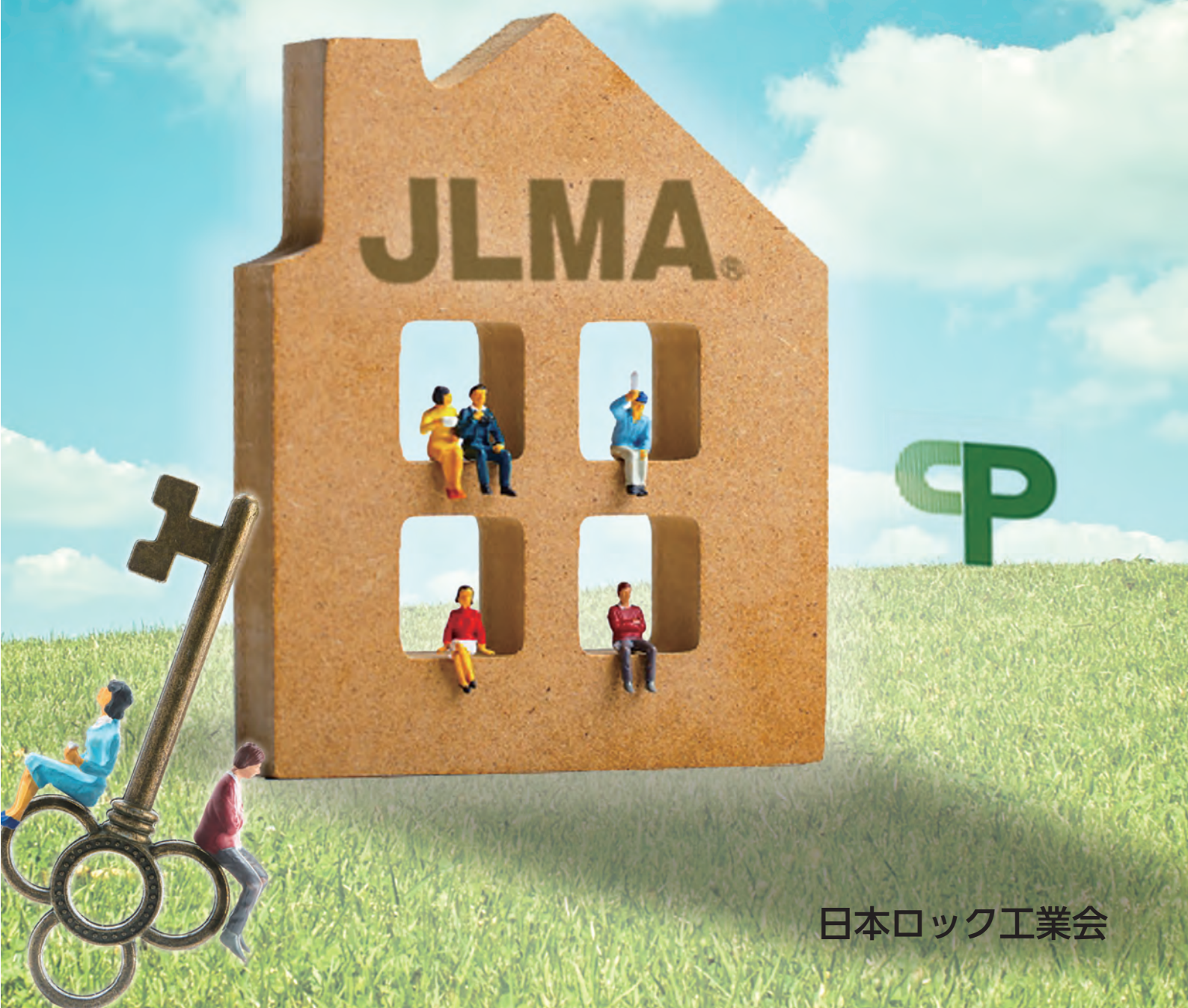
30

2019.7

会報^{2019.7} VOL.30

特集. 1 第20回 定時総会報告

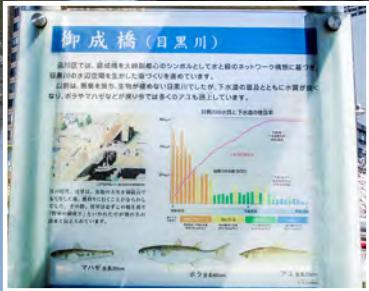
特集. 2 5団体防犯建物部品普及促進協議会「意見交換会」の実施



日本ロック工業会



目黒川の桜



特集 . 1

第 20 回 定時総会報告 1

■ 議案内容

- | | |
|-------|---------------------|
| 第1号議案 | 第 20 期事業報告書承認の件 |
| 第2号議案 | 第 20 期収支決算書承認の件 |
| 第3号議案 | 第 21 期事業計画 (案) 承認の件 |
| 第4号議案 | 第 21 期収支予算 (案) 承認の件 |
| 第5号議案 | 会費一部変更 (案) 承認の件 |
| 第6号議案 | 役員選出 (案) 承認の件 |

CONTENTS

事業目的	4
組織図・会員会社	4
平成30年度 総会・理事会・部会活動経過	5
平成31年度 事業計画	11
関連資料〈業務・研修部会〉	12
JLMA通信	13
JLMA TOPICS	14
会員会社情報	14
会員会社紹介	15

特集 . 2

5団体防犯建物部品普及促進協議会「意見交換会」の実施 3

特集 . 1 第20回定時総会会長挨拶

本日は皆様方におかれましては大変お忙しいところ又ご遠方より、日本ロック工業会第 20 回定時総会にご臨席賜り誠に有難うございます。定時総会のご案内をさせていただきましたところ、会員の皆様方にはご多忙の中、お繰り合わせの上ご出席いただき誠にありがとうございます。

日頃は、当工業会の運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、私が会長職を仰せつかり、早いもので 5 期 10 年が経過し、2018 年度も副会長、監査役、理事会社計 11 社の体制により精力的に活動して参りました。また、JLMA も設立 20 年と節目の年を迎えました。

本日は、昨年の総会にて皆様方からご賛同頂きました基本方針は全て計画通りに推移しております事をご報告致したく存じます。

また、本年 4 月 22 日の理事会におきまして 2018 年度の実業報告と 2019 年度の実業計画について承認されましたが、本日の総会におきまして皆様方より最終の承認を頂戴いたしたく存じますのでよろしくお願い申し上げます。

2018 年の住宅着工戸数は 94.2 万戸であり (前年比 2.3% 減)、2 年連続減少でありました。(貸家 39.6 万戸 7 年ぶりの現象、分譲は 25.5 万戸と 4 年連続の増加。)

また、野村総合研究所では 2030 年には 60 万戸と予想。また、空き家は 2013 年に 820 万戸であり、2033 年には 1955 万戸と予想しているところもあります。

次に、刑法犯認知件数 817,338 件 (前年比 11.9% 減) 戦後最小を更新し、入等認知件数 62,745 件 (前年比 14.2% 減 平成 14 年 33.8 万件がピーク) であり、一日あたり 86 件となるとのことです。

このような状況のなかで当会としてどのような活動に繋げることが出来るかが今後の課題となるでしょう。



議長の加藤会長

JLMA2019 年度基本方針として 5 項目の実業活動を行って参ります。

1. 電気錠システム製品の対応について
2. 実用性能認定制度に関する周知活動
3. 指定建物錠の防犯性能表示の再確認
4. J LMA 会員増加への推進活動
5. “安全・安心「防犯の日」” <CP 製品の周知活動>

新年度におきましても引き続き活発な活動を続けて行きたく皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

次に今年度の JLMA の事業内容であります、JLMA 運営の中心的存在である部会長と議論を重ね、今後の JLMA 運営について出した結果です。

1. JLMA 活動で重要なものは、錠の実用性能認定制度の周知活動と認定品の普及であり。これが進むことにより JLMA の価値が向上することと認識します。今年度は、JLMA 全部会で一致団結して進めていくことを確認しました。

実用性能認定商品が普及されていかなければ意味が無いことであり、シリンダー錠・空錠以外のプッシュボタン式などの製品申請の可能性を早急に展開していかなければなりません。

また、錠前業界の状況を見ますとメカニカルからメカトロニクス、エレクトロニクスへの変化が見られるなか、今後は IoT ビジネスへの展開、AI の開発により錠前の世界もどのように発展・注視していく事になります。今年度は電気錠システムの実用性能グレード表示の検討も併せて進めていきます。そして、スマートハウス等への対応に関しては危険を伴う部分もあるので開発時に充分考慮することが必要と考えます。

2. 防犯性能表示の記載内容について常に性能の確認をしていく姿勢が今後の安心・安全まちづくりに繋がると考えます。防犯に貢献する JLMA であるならば、常に製品の防犯性能を意識した行動を各社にお願いしたい。また、昨年度の法律施行の実態調査について、解錠時間や表示内容の差異など行政との解釈の違いもあるようなので、この件に関しての対応は CP 審査委員会を中心に進めてまいります。
3. 会員増加による収入増加を目指して、情報の収集と会員増強への対策を検討しておりますがなかなか成果が出ておりません。

入会に導くような企画の立案が必要であり、JLMA 入会のメリットを全部会で一致団結して知恵を絞って進めていくことと致します。

また、日本ロックセキュリティ協同組合との活動については、両団体の活動の原点は安全・安心まちづくりに貢献することであり、今後は我々の財産である「耐用年数 10 年・7 年」を周知するキャンペーンを改めて具体化するような活動展開を JL と進めていきたいと考えます。

4. 「5 団体防犯建物部品普及促進協議会」であります、2018 年度は幹事団体として活動を致しました。4 月 15 日には、今後の 5 団体協議会の存在価値と活動の重要性を高めることを目的とした「意見交換会」を開催しました。小宮教授、警察庁、全防連、5 団体幹部と 28 名が出席され、一致協力して「安全・安心まちづくり」への貢献と CP 製品の事業展開について忌憚の無い意見を交換しました。5 団体協議会の防犯活動の可能性も大きく期待できるところです。
5. JLMA 運営費について後ほど審議をお願い致します。

2019 年度以降の運営費について予想すると、現行のまま活動を維持した場合 2020 年度の繰越金はマイナスとなるため、収入の増加と支出の軽減が必須となります。

ここで、運営費の原資確保のために審議をお願い致します。

6. 最後に 2019 年度は、任期満了のため選挙となります。本日の改選 (案) は、4 月 22 日に開催した理事会で討議された結果となっております。改選案についてご審議頂きたく宜しくお願い申し上げます。本日は今後の JLMA 発展のためにご意見を頂きたくお願い申し上げます。

2 年間に渡りご活躍頂きました現役員の皆様、各部会長はじめ担当者の皆様に対して積極性と献身的対応に心から敬意を表し厚くお礼申し上げます。有難うございました。

新年度におきましても各部会・各対応チームが精力的に効率よく活動し、会員の皆様へのご期待に沿った活動展開を期待しております。

会員各位に於きましては設立目的を改めて確認して頂き、善良なる国民が、安心して生活できる世の中作りに貢献している団体として、今後も責任ある行動が大切であり、業界発展のためにも全力を尽くすことが必要であります。

今後も当工業会にご協力・ご尽力をいただきます会員ならびに担当者の皆様には改めて御礼を申し上げるとともに、日本ロック工業会の行動に誇りと自覚を持って、今年も当工業会の活動にご協力頂きますようお願い申し上げ冒頭の挨拶と致します。



理事の皆様



会員の皆様



佐佐木業務・研修部部会長



青木技術部部会長



臼井制度部部会長 (新任)



藤原実用性能審査委員



栄木 CP 審査委員会世話役



鈴木監事代理



司会の木村事務局長

第 21 期 日本ロック工業会新体制

会 長	ドルマカバジャパン株式会社	取締役相談役	加藤海士郎
副会長	株式会社ゴール	代表取締役社長	岸 俊 仁
副会長	美和ロック株式会社	代表取締役会長	和 氣 英 雄
監 事	株式会社 Keiden	取締役執行役員工場長	片 海 好 正
(五十音順)			
理 事	株式会社アルファ	取締役常務執行役員	斉藤雄一 (新任)
理 事	株式会社 WEST inx	代表取締役社長	西 康 雄
理 事	株式会社オプナス	代表取締役社長	峯村 陽一
理 事	株式会社川口技研	取締役社長	納口成一郎
理 事	株式会社シブタニ	代表取締役会長	遠藤偉佐實
理 事	株式会社ベスト	取締役	鈴木教純 (新任)
理 事	株式会社ユーシン・ショウワ	代表取締役社長	新山 弘之

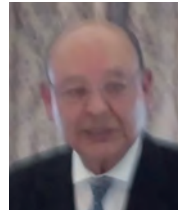
特集.2 5団体防犯建物部品普及促進協議会「意見交換会」の実施

平成31年4月15日

目 的

第1回5団体防犯建物部品普及促進協議会(以下 5団体協議会)を2003年1月23日(金)に開催して以来、2019年で16年が経ちますがCPの総出荷比は1.0%(2018年間)と普及が進んでいません。このような状況を踏まえ今回、当協議会の幹部の方々を交えた情報交換を行い、5団体協議会のテーマである「防犯性能の高い建物部品(CP製品)」の普及活動について意見交換会を開催するに至りました。

1. 開会：日本ロック工業会会長 加藤 海士郎
2. 挨拶：立正大学教授 小宮 信夫
警察庁生活安全企画課対策官 近藤 亮太



日本ロック工業会会長
加藤 海士郎



立正大学教授
小宮 信夫



警察庁生活安全企画課対策官
近藤 亮太

3. 活動内容の説明：日本ロック工業会事務局長 木村 昌充
①設立目的の確認
②活動の現状



意見交換会 会議風景

4. CP製品の普及促進について：座長 立正大学教授 小宮 信夫
テーマ：CP製品の普及促進方策についてのディスカッション
〈5団体協議会案〉
●エンドユーザー向けの防犯に対する補助金制度運用への検討
●防犯リフォームにおけるCP基準の見直し

《まとめ》

座長 立正大学教授 小宮 信夫

日本人の防犯意識は世界から見て非常に低いことを認識させることが必要である。防犯意識を持たない理由は、島国で異民族からの攻撃が無い歴史があり「むずかしい」「めんどくさい」「もったない」の3Mに例えられる。今後は、パッケージ・エリアでの防犯精度を高めていく考え方が「安全・安心まちづくり」につながり、その防犯エリアにパーツとしてCP製品が採用される。

今後の展開

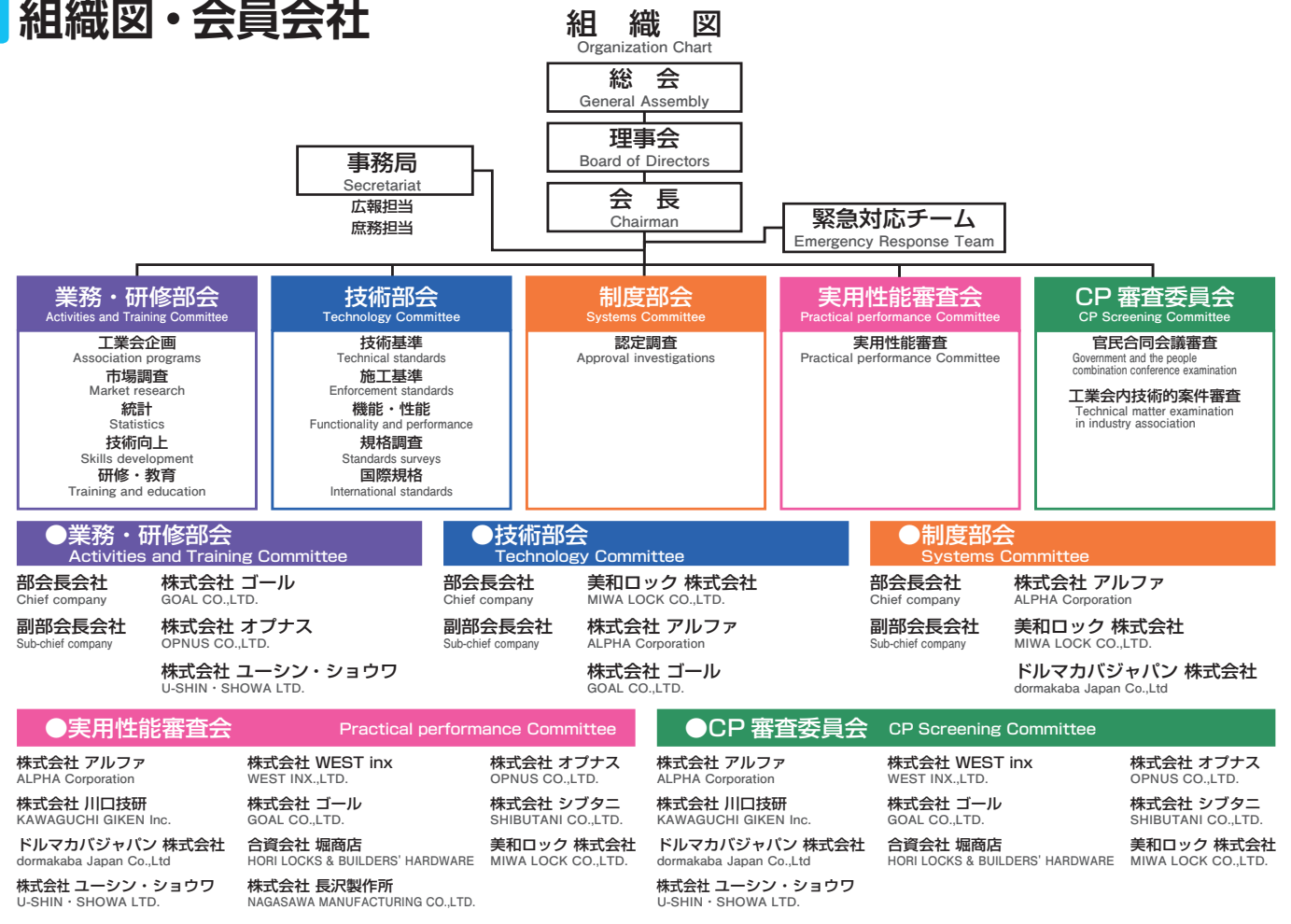
- リノベーションに対応したCP製品の基準づくりへの展開
- 愛知県をモデル地区とし、エリアとしての防犯対策の研究
- 官民合同会議メンバーを中心に助成金制度について行政へ展開する
- 監視性、領域性の接点をもつ防犯環境設計の考え方が有効
- 二世帯住宅、空き家、リノベーションへの対応
- 意見交換会は3年に1回を目処に開催する

事業目的

暮らしを見つめ社会を支え未来を築く「キーステーション」それが **JLMA**® 〈ジルマ〉です。

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 使用者が適正な錠選択ができるよう、安全に関する錠の規格、基準、審査規定の制定および開示 | 5 会員相互及び関係業界との連絡・相談の窓口 |
| 2 エンドユーザーに対する錠の正しい「知識」と「防犯・防災」の啓蒙 | 6 国際競争力の強化の方策 |
| 3 関係業界との良好な関係の維持・発展 | 7 関連海外規格資料の調査整備 |
| 4 関係官庁との情報収集と情報提供 | 8 錠前取扱技術者資格認定制度の制定 |
| | 9 ISO規格・JIS規格等の各種規格の整合性に関すること |
| | 10 関連法律に対する業界の統一対応 |

組織図・会員会社



正 会 員 (五十音順) Regular Member

- | | | | | |
|-------------------------------------|--|--|--|--------------------------------------|
| ●株式会社 アート
ART JAPAN CO.,LTD. | ●株式会社 川口技研
KAWAGUCHI GIKEN Inc. | ●株式会社 ジャパンモドリック
Japan modric Ltd. | ●株式会社 日本ロックサービス
Nihon Lock Service co.,LTD. | ●美和ロック 株式会社
MIWA LOCK CO.,LTD. |
| ●株式会社 アルファ
ALPHA Corporation | ●株式会社 Keiden
KEIDEN SANGYO CO.,LTD. | ●東洋シャッター株式会社
TOYO SHUTTER CO.,LTD. | ●株式会社 日中製作所
HINAKA MFG CO.,LTD. | ●株式会社 ヤナイ
YANAI COMPANY LTD. |
| ●株式会社 WEST inx
WEST INX CO.,LTD. | ●株式会社 ゴール
GOAL CO.,LTD. | ●株式会社 長沢製作所
NAGASAWA MANUFACTURING CO.,LTD. | ●株式会社 ベスト
BEST Inc. | ●株式会社 ユーシン・ショウワ
U-SHIN・SHOWA LTD. |
| ●株式会社 オプナス
OPNUS CO.,LTD. | ●株式会社 シブタニ
SHIBUTANI CO.,LTD. | ●ドルマカバジャパン 株式会社
dormakaba Japan Co.,Ltd | ●合資会社 堀商店
HORI LOCKS & BUILDERS' HARDWARE | ●株式会社 ユニオン
UNION CORPORATION |

賛 助 会 員 (五十音順) Supporting Member

- | | | | | |
|--|---|---|---|--|
| ●アイホン 株式会社
AIPHONE CO.,LTD. | ●株式会社 五味製作所
Gomi Company Limited | ●タキゲン製造 株式会社
TAKIGEN MFG. CO.,LTD. | ●株式会社 ニッケンハードウェア
NIKKEN HARDWARE CO.,LTD. | ●株式会社 プラグイン 22
PLUGIN22 CO.,LTD. |
| ●アトムリビングテック 株式会社
ATOMLIVINTECH CO.,LTD. | ●杉田エース 株式会社
SUGITA ACE CO.,LTD. | ●株式会社 東海理化電機製作所
TOKAI RIKI CO.,LTD. | ●日本ロックセキュリティ協同組合
The Co-operative Association of Japan Lock Security | ●株式会社 松村エンジニアリング
Matsumura Engineering Co.,Ltd. |
| ●共栄工業 株式会社
KYOEI INDUSTRIES Co.,LTD. | ●株式会社 ソリッドプラス
SOLID PLUS CO.,LTD. | ●東急リニューアル 株式会社
TOKYU RENEWAL CO.,LTD. | ●株式会社 ファースト・ロック
FIRST LOCK CO.,LTD. | ●マツタ 株式会社
MATSUOKA CO.,LTD. |
| ●コマニー 株式会社
Comany Company Limited | ●株式会社 大黒製作所
DAIKOKU DOOR LOCK CO.,LTD. | ●株式会社 トーショウビルサービス
TOSHO BUILDING SERVICE.,LTD. | ●株式会社 フキ
FUKI CO.,LTD. | ●株式会社 ミズタニ
MIZUTANI CO.,LTD. |
| ●株式会社 構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc. | ●株式会社 ダイワロック
Daiwa Locks CO.,LTD. | ●株式会社 栃木屋
TOCHIGIYA CO.,LTD. | | |

2019年6月1日現在
(As of June 1,2019)

理事会

第59回 定時理事会	（平成30年12月5日）
場 所	京都ホテルオークラ：京都
内 容	第1号議案 各部会活動中間報告ならびに承認の件 第2号議案 第13回防犯建物部品自主点検委員会報告の件 第3号議案 実用性能審査委員会承認の件 第4号議案 5団体防犯建物部品普及促進協議会活動報告の件 第5号議案 中間収支報告の件 第6号議案 その他



第60回 定時理事会	（平成31年4月22日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	第1号議案 第21期役員、理事・監事（案）決定承認の件 第2号議案 第21期役職 会長・副会長（案）決定承認の件 第3号議案 第21期期会担当会社（案）決定承認の件 第4号議案 第20期事業報告書（案）承認の件 第5号議案 第20期収支決算報告書（案）承認の件 第6号議案 第21期事業計画（案）承認の件 第7号議案 第21期収支予算（案）承認の件 第8号議案 第21期以降の収支計画（案）について 第9号議案 実用性能認定制度申請報告・承認の件 第10号議案 5団体防犯建物部品普及促進協議会活動報告の件 第11号議案 その他

第61回 定時理事会（法曹会館）	（2019年5月23日）
場 所	法曹会館：東京
内 容	①第21期役員・役職確認の件 ②次回理事会開催日程の件 ③第60回定時理事会議事録修正の件

第20回 定時総会	（2019年5月23日）
場 所	法曹会館：東京
内 容	第1号議案 第20期事業報告書承認の件 第2号議案 第20期収支決算書承認の件 第3号議案 第21期事業計画（案）承認の件 第4号議案 第21期収支予算（案）承認の件 第5号議案 会費一部変更（案）承認の件 第6号議案 役員選出（案）承認の件

業務・研修部会

第2回 業務・研修部会	（平成30年6月21日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①事務局連絡 ・実用性能普及ポスター ・JLとの意見交換会 ・警視庁第三課の研修受入れ ・JLMA会員増加への活動について ②JLMA20周年式典について

第3回 業務・研修部会	（平成30年7月25日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①事務局報告 ・実用性能ポスター配布の件 ・実用性能審査会について ・鍵の複製、鍵の請求トラブルの件 ・第6回「住宅部品関連団体連絡会」について ・JLMA事業周知アンケートについて ②JLとの意見交換会について ③JLMA20周年式典について ④平成30年度JLMA基本方針について（JLMA会員増加の件）

第4回 業務・研修部会	（平成30年8月20日）
場 所	神田公園区民館：東京
内 容	①20周年記念行事について ・スケジュール ・会場の案 ・講演会の講師 ・記念品について ②業務・研修部会アンケート調査 ・結果において今後の方向を決める

第5回 業務・研修部会	（平成30年9月26日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①JLMAホームページ閲覧数について ②JLMA20周年式典について ③安全・安心「防犯の日」、実用性能ロゴ、耐用年数の説明等のアンケート結果 ④JLとの意見交換会について

第6回 業務・研修部会	（平成30年11月13日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①H30年度事業計画 前期活動内容と後期の問題点と課題について ②来年度のJLMA基本計画について ③JLMA20周年式典について ④「防犯の日」「実用性能ロゴマーク」「耐用年数の説明」のカタログ・ホームページへの記載について

第7回 業務・研修部会	（平成30年12月12日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①JLとの意見交換について ②「5月13日は安全・安心「防犯の日」」の周知活動について ③JLMA会員増加について ④実用性能認定制度に関する周知活動について

第8回 業務・研修部会	（平成31年2月7日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①電気錠システム製品の基本性能の在り方に関する検討 ②実用性能認定制度について ③防犯性能表示について ④会員増加への推進活動 ⑤安全・安心「防犯の日」CP製品周知活動 ⑥JLとの情報交換

第9回 業務・研修部会	（平成31年3月26日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①JLMAホームページ閲覧数について ②JLMA20周年記念品について ③部会長会議報告 ④H31年度業務・研修部会活動計画 ⑤安全・安心「防犯の日」CP製品の周知活動

第1回 業務・研修部会	（2019年5月16日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①ホームページ閲覧数について ②第60回定時理事会報告 ③基本方針について ④防犯防災総合展について（6/6、7）

第1回 2018年度運営協議会	（平成30年7月20日）
場 所	（一財）建材試験センター：東京
内 容	①事業報告 ・発展計画2018 ②特別講演 講演者・田中宏和 様（経済産業省 資源エネルギー庁課長補佐） ・ZEHおよび次世代建材の普及に向けて ③意見交換会

第1回 JL・JLMA意見交換会	（平成30年9月11日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①合鍵作成業者登録についての経緯と今後の方針 ②無締りに対する啓発活動 ③実用性能認定制度に関する啓発活動の展開 ④CP錠普及促進活動の展開 ⑤その他 ・三宅理事長と加藤会長の懇談会を12月に予定する

第7回 「住宅部品関連団体連絡会」	（平成31年2月22日）
場 所	（一社）リビングアメニティ協会：東京
内 容	①「住宅部品点検の日」シンポジウムで消費者視点での「住宅部品の点検」と住宅供給者視点での「住宅のメンテナンス」のテーマでの講演

技術部会

第123回 技術部会	（平成30年7月20日）
場 所	エルおおさか：大阪
内 容	①前回議事録の確認 ②鋼製軽量ドア協議会との暴露試験について ③錠用語集追加案について ④錠用語集不正開錠用語の検討 ⑤大阪府錠前技術者協会からの要請の件

第124回 技術部会	（平成30年9月14日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①用語集 各社「シリンダー部品名称」の確認 ②各社「機能番号」の確認 ③各社「勝手」の呼び方の確認 ④次回「B：シリンダーの種類」「C：キーの種類」「D：キーシステム」名称確認 ⑤大阪府錠前技術者協会からの要請について

第125回 臨時技術部会	（平成30年10月31日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	【議題】玄関ドア（防火戸）へのスマートキー取付けについて ①概要説明 ②各社の意見 ③各社製品の実態 ④JLMAとしての回答（案）

第126回 技術部会	（平成30年11月16日）
場 所	エルおおさか：大阪
内 容	①第125回議事録の確認 ②日本シャッター・ドア協会からの打合せ時のメモの確認 ③第124回議事録の確認 ④公共建築工事標準仕様書の一部記載内容の修正について ⑤第59回理事会報告の内容確認 ⑥暴露試験の報告 ⑦「B：シリンダーの種類」「C：キーの種類」「D：キーシステム」名称の確認

第127回 技術部会	（平成31年1月18日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①第126回議事録確認 ②第59回定時理事会報告 ③防火ドアへの後付電気錠の対応について ④錠用語集追加（案）について

第128回 技術部会	（平成31年3月8日）
場 所	エルおおさか：大阪
内 容	①第127回議事録の確認 ②防火ドアへの後付電気錠の対応について ③鋼製軽量ドア協議会と暴露試験について ④錠用語集追加案について

第129回 技術部会	（2019年5月10日）
場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①第128回議事録確認 ②防火ドアへの後付電気錠の対応について ③鋼製軽量ドア協議会との暴露試験について ④錠用語集追加案について ⑤第60回定時理事会報告

第1回 防火ドアへの後付電気錠の対応	（平成30年11月12日）
場 所	JSDA：東京
内 容	【議題】玄関ドア（防火戸）への後付電気錠の対応 ①概要説明 ②業界団体の意見 ③国土交通省への問合せ ④JLMA対応（案）

第2回 防火ドアへの後付電気錠の対応	（平成31年1月28日）
場 所	国土交通省住宅局建築指導課：東京
内 容	①出席者：・国交省住宅局防火対策室 山口企画専門官、野原課長補佐 ・日本シャッター・ドア協会専務理事、技術部課長、課長代理、統括支店長 ・日本サッシ協会専務局長 ・日本ロック工業会専務理事 ・日本ロック工業会技術部部会長 ・日本ロック工業会技術部副部会長（G社） ・日本ロック工業会技術部副部会長（A社） ②経緯説明と議論 ③次回 2月19日（火） 国土交通省内

第3回 防火ドアへの後付電気錠の対応	（平成31年2月19日）
場 所	国土交通省：東京
内 容	①各論点についての審議 ②今後の方向性

第1回 鋼製軽量ドア協議会との暴露試験	（平成30年5月29日）
場 所	フジメタル株式会社：静岡
内 容	①試験体取付け作業

第2回 鋼製軽量ドア協議会との暴露試験（平成30年6月20日）

場 所	ヨドコウ淡路野外暴露試験場：兵庫
内 容	①試験体設置

第3回 鋼製軽量ドア協議会との暴露試験（平成30年10月18日）

場 所	ヨドコウ淡路野外暴露試験場：兵庫
内 容	①試験体3ヶ月観察

第4回 鋼製軽量ドア協議会との暴露試験（平成31年3月14日）

場 所	ヨドコウ淡路野外暴露試験場：兵庫
内 容	試験体9ヶ月観察

実用性能審査会及び審査委員会

第2回 実用性能審査会（平成30年6月29日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①審査会メンバーの登録人数について ②試験所サーベイランス報告 ③認定制度の問題点と課題整理 ④第3回試験所間比較試験について ⑤製品サーベイランス要領変更 ⑥資料作成の役割分担 ⑦その他（5項目）

第3回 実用性能審査会（平成30年8月3日）

場 所	クレオ大阪西：大阪
内 容	①審査会メンバー登録方法の要領書変更について ②実用性能認定制度の現状や今後について ③認定制度の問題点と課題の整理 ④今後の試験所サーベイランスと製品サーベイランスについて ⑤2018年度試験所間比較の問題点の整理 ⑥製品申請状況

第4回 実用性能審査会（平成30年11月8-9日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①製品申請のグレード認定の審査 ②試験所サーベイランス／製品申請のまとめ ③試験間比較結果の評価 ④JLMA解釈および課題まとめ資料について

第5回 実用性能審査会（平成31年2月1日）

場 所	クレオ大阪東：大阪
内 容	①製品申請の審査 ②第3回試験間比較試験について ③JLMA解釈および課題まとめ資料について ④第59回理事会報告について

第1回 実用性能審査会（平成31年4月2日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①製品追加申請（申請内容の確認） ②第3回試験所間比較の試験結果のまとめ ③実施要領書改訂について

第1回 実用性能審査委員会（平成30年11月9日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①製品申請審査（1社2品目） ②試験所サーベイランス審査（3試験所） ③実施要領書改訂について

第2回 実用性能認定制度審査委員会（平成31年4月2日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①製品追加申請のグレード認定審査（1社1品目） ②第3回試験所間比較の試験結果報告 ③実施要領書改訂について

第2回 JLMA試験所サーベイランス（平成30年6月15日）

場 所	株式会社ゴール：佐賀
-----	------------

第3回 JLMA試験所サーベイランス（平成30年6月26日）

場 所	合資会社堀商店：千葉
-----	------------

CP 試験審査委員会

第2回 CP試験審査委員会（平成30年6月22日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①CP追加・変更申請 1社1品目 ②防犯性能表示試験の対応について ③自主点検実施内容の説明 ④CP試験員体力測定・技術講習会実施について ⑤その他 ・電気錠基準書の内容について

第3回 CP試験審査委員会（平成30年8月30日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①CP追加・変更申請 1社1品目 ②CP追加申請の組み合わせ違いについて ③試験工具の性能（新規購入）に関する基準について ④電気錠基準書について

第4回 CP試験審査委員会（平成30年9月20日）

場 所	横浜市スポーツ医学センター：横浜
内 容	①CP追加・変更申請 2社5品目 ②ピッキング性能試験受付 1社1品目 ③試験工具（電気ドリル）の性能報告 ④CP自主点検結果報告（概要）

第5回 CP試験審査委員会（平成30年10月24日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①CP追加・変更申請 2社3品目 ②耐ピッキング試験申請受付 1社2品目

第6回 CP試験審査委員会（平成30年12月21日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①ピッキング試験申請受付 1社2品目 ・H31年1月24日（木）に実施 ②第59回定時理事会報告

第7回 CP試験審査委員会（平成31年2月22日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①ピッキング試験申請 1社3品目 ②CP試験申請 1社1品目 ③CP試験とピッキング試験との試験方法の違いについての確認

第1回 CP試験審査委員会（平成31年4月3日）

場 所	株式会社アルファ：横浜
内 容	①ピッキング試験実施 1社3品目 ②CP試験実施 1社1品目 第一系列（ドリル試験） 第二系列（もぎ取り試験）

第2回 CP試験審査委員会（2019年5月13日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①CP追加・変更申請 ②CP審査委員会事業計画の確認 ③第60回定時理事会報告

ピッキング性能試験

第34回 ピッキング性能試験（平成30年10月24日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①ピッキング試験実施 1社1品目

第35回 ピッキング性能試験（平成30年12月21日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①ピッキング性能試験実施 1社2品目

第36回 ピッキング性能試験（平成31年1月24日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①ピッキング性能試験実施 1社2品目

第37回 ピッキング性能試験（平成31年4月3日）

場 所	株式会社アルファ：横浜
内 容	①ピッキング性能試験実施 2社4品目

官民試験員体力測定及び講習会

一般試験員技術講習会（平成30年9月19日）

場 所	株式会社アルファ：横浜
内 容	①一般試験員の技術を一定水準に上げるための講習会

一般試験員体力測定（平成30年9月20日）

場 所	横浜市スポーツ医科学センター：横浜
内 容	※今年度は（一社）日本シャッター・ドア協会、日本ウインドウ・フィルム工業会、板硝子協会、JLMAの4団体合同で実施した。 ①対象：CP一般試験員 ②文科省の新体力テスト実施要綱に基づき体力年齢を測定し、基準表の40から44歳以上の得点が必要 【測定結果はJLMA25名全員が文科省基準をクリアーできた】

自主点検委員会

第1回（平成30年8月30-31日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①CP製品の自主点検実施 ②6社38製品の点検実施

部会長会議

第2回 部会長会議（平成30年12月4日）

場 所	京都ホテルオークラ：京都
内 容	①第59回定時理事会議案内容の確認 ②各部会の活動内容報告の確認 ③事務局報告

第3回 部会長会議（平成31年3月14日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①2019年度事業方針 ②予算計画 ③5団体協議会意見交換会開催について

5 団体防犯建物部品普及促進協議会

第2回 5団体防犯建物部品普及促進協議会（平成30年6月18日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①新メンバー紹介 ②活動計画（案）および予算（案）の件 ③防犯防災展 in KANSAI 2018出展報告 ④警視庁捜査三課研修依頼の件 ⑤CP目録公表数の確認について ⑥その他 ・関東管区警察学校専科教養の件 ・CP製品画像製作の検討 ・第5回 5団体OB会開催について ・第10回 議事録確認 ・官民合同会議試験予定について

第3回 5団体防犯建物部品普及促進協議会（平成30年7月23日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①今年度活動計画および予算の件 ・CP製品のPR活動について ・意見交換会（意思統一）実施について ②警視庁捜査三課研修依頼の件 ③CP目録公表数の確認について（全国防犯協会連合会） ④その他 ・関東管区警察学校報告（警察庁永島係長） ・配布物：フジテレビ「モノシリーのとっておき」DVD 2018年5月25日（金）放送

第4回 5団体防犯建物部品普及促進協議会（平成30年8月20日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①今年度活動計画の実施について ・CP製品のPR活動について（各警察本部訪問経過報告） ・意見交換会（意思統一）実施について（アンケート結果） ②JAPAN DIY SHOWセミナー内容の承認 ③その他 ・マスコミ対応用映像の作成について

第5回 5団体防犯建物部品普及促進協議会（平成30年9月18日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①DIYショーセミナー報告について ②今年度活動計画の実施について （1）CP製品のPR活動について （2）意見交換会（専務理事クラス）の実施について（方針決定） ③その他 ・目録掲載数の確認 ・警察庁連絡事項

第6回 5団体防犯建物部品普及促進協議会（平成30年10月22日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①今年度活動計画の実施について (1) CP製品のPR活動について（打合せ資料の確認） (2) 意見交換会（専務理事クラス）の実施について（実施案の検討） ③その他 ・警察大学校「都市・建物防犯に関する知識・技能専科」日程調整 ・全防連「次世代防犯ボランティアリーダー育成研修会」内容確認 ・CP目録ホームページ運営費用について

第7回 5団体防犯建物部品普及促進協議会（平成30年11月19日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①今年度活動計画の実施について (1) CP製品のPR活動について（打合せ状況確認） (2) 意見交換会実施について（実施案の検討） ②収支報告（10月末締め）

第8回 5団体防犯建物部品普及促進協議会（平成30年12月25日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①今年度活動計画の実施について (1) CP製品のPR活動について（打合せ状況確認） (2) 意見交換会実施について（実施案の検討） ②収支報告（10月末締め）

第9回 5団体防犯建物部品普及促進協議会（平成31年1月21日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①今年度活動計画の実施について (1) CP製品のPR活動について（各担当報告） (2) 意見交換会実施について（実施案の検討） (3) 講演等の出席者と講演者確認 ②CP製品の防犯性能の担保 各団体ごとに実施内容報告 ③その他 ・CP製品目録公表 ・防火シャッター・ドア保守点検専門技術者

第10回 5団体防犯建物部品普及促進協議会（平成31年2月18日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①今年度活動計画の実施について (1) CP製品のPR活動について（神奈川県警） (2) 意見交換会実施について（実施案の検討） ②各展示会報告と実施計画について (1) 「安全なまち大阪実現への挑戦」報告 2月2日 (2) 警察大学校専科 2月15日 (3) 次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム 3月1日 (4) 日経セキュリティショー 3月5日～8日

第11回 5団体防犯建物部品普及促進協議会（平成31年3月18日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①今年度活動計画の実施について ②各展示会・研修会実施報告について ③新聞広告掲載について

第12回 5団体防犯建物部品普及促進協議会（平成31年4月23日）

場 所	日本ロック工業会：東京
内 容	①デイリースポーツ新聞への広告掲載について ②防犯防災総合展2019への出展について ③関東管区警察学校への防犯実務専科講習について ④2019年度事業計画・予算・会議開催日程について ⑤その他連絡事項 CP製品展示工事の件（千葉県警、神奈川県警）

5 団体防犯建物部品普及促進協議会関係者 OB 会

第5回 5団体防犯建物部品普及促進協議会（平成30年7月23日）

場 所	台東区柳橋：東京
内 容	5団体防犯建物部品普及促進協議会（5団体協議会）OB会も今年で5回を数え、OBの方々には日ごろからCP製品の普及に尽力され感謝しています。これからも地域の安全・安心に力を注いでほしいと思います。来年も元気な姿を見せてください。

5月13日は“安全・安心「防災の日」”

- 5団体防犯建物部品普及促進協議会普及活動
- 4月19日・21日、5月12日・12日 デイリースポーツ新聞の一面に広告掲載



平成 30 年度 次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム事業研修会

第1回 次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム事業研修会（平成30年11月21-22日）

場 所	グランドヒル市ヶ谷：東京
内 容	①参加者（東日本：12県 36名） ②防犯建物部品（CP製品）の説明

第2回 次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム事業研修会（平成31年3月1日）

場 所	グランドヒル市ヶ谷：東京
内 容	①参加者（各県36名） ②防犯建物部品（CP製品）の説明

ウインドウ・フィルム工業会試験視察

第1回（平成30年7月4日）

場 所	横浜産貿ホール：横浜
内 容	①ウインドウ・フィルムのCP試験視察 ②試験結果確認・評価

平成 30 年度 警察関連講演等

第1回 防犯実務専科教養（平成30年6月26日）

場 所	関東管区警察学校：東京
内 容	①防犯性能の高い建物部品（CP製品）に関する実習 ②受講者：25名（警部補または巡査部長）

第2回 都市・建物防犯に関する知識・技能専科教養カリキュラム（平成31年2月15日）

場 所	警察大学校：東京
内 容	①防犯性能の高い建物部品の開発について（実習）

防犯建物部品「CP 錠」の普及活動

第1回 防犯防災総合展 in KANSAI 2018（平成30年6月7-8日）

場 所	インテックス大阪：大阪
内 容	①テーマ：万が一の犯罪・災害対策から日常生活での備えまで ②来場者目標：19,000人（17,866人／昨年） ③展示内容：パネル展示6枚、DVD映像、パンフレット配布（500部） 製品展示（CP製品） ④セミナー開催：「我が家を守るCP製品」 講師：三縄氏（シャッター・ドア協会）

第54回 JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2018（平成30年8月23日）

場 所	幕張メッセ国際展示場：千葉
内 容	※このセミナーはDIY関連業界より講師を招き、最新の情報をDIY業界関係向けに行うセミナーで5団体協議会として防犯リフォームをテーマに選んだ。 ①8月23日：第7ホールにてセミナー開催 ②講演タイトル：CP製品（防犯建物部品）を活用した防犯リフォーム ③講演者： 5団体防犯建物部品普及促進協議会（一社）日本サッシ協会 上田学二氏

「安全なまち大阪実現への挑戦」イベント開催（平成31年2月2日）

場 所	大阪市中央公会堂：大阪
内 容	テーマ1：超世代・組織の力を結集して テーマ2：特殊詐欺撲滅を目指して！ 主催：（公社）大阪府防犯協会連合会・大阪府警察 共催：（公財）大阪府暴力追放推進センター

第27回 セキュリティショー2019（平成31年3月5日-8日）

場 所	東京ビックサイト：東京
内 容	テーマ：日本のセキュリティが進化する4日間 日時：3月5日（火）～8日（金） 来場者数：76,142人（71,402人／昨年）

平成 30 年度 東京都安全・安心まちづくり協議会

第1回 幹事会（平成30年5月30日）

場 所	東京都庁第一本庁舎：東京
内 容	①平成29年度活動概要報告 ②平成30年度活動方針及び活動計画の審議 ③平成30年度総会の実施について

第16回 総会（平成30年7月3日）

場 所	東京都庁第一本庁舎：東京
内 容	①平成29年度活動概要報告 ②平成30年度活動方針及び活動計画の審議 ③講演「子供と女性を犯罪から守る」

令和元年 幹事会（2019年5月29日）

場 所	東京都庁第一本庁舎：東京
内 容	①平成30年度活動概要報告 ②東京都、警視庁の平成30年度活動概要報告 ③令和元年度活動方針及び活動計画（案） ④令和元年度活動活動計画 ⑤東京都、警視庁の令和元年度活動計画 ⑥都内自治体の取組状況

平成 31 年度 RBSS（優良防犯機器認定制度）審査会

第1回 RBSS審査会（平成31年4月5日）

場 所	日本防犯設備協会：東京
内 容	①2018年度RBSS実績報告 ②2019年度RBSS推進計画について ③意見交換

日本ロックセキュリティ協同組合

日本ロックセキュリティ協同組合 創立20周年記念式典（2019年5月24日）

場 所	メルパルク東京：東京
内 容	①開会の辞 内田副理事長 ②式辞 三宅理事長 ③代表挨拶 鈴木歴代理事長 ④来賓祝辞 菅内閣官房長官 小此木衆議院議員 加藤日本ロック工業会会長 ⑤来賓紹介 ⑥祝電紹介 ⑦閉会の辞 二上副理事長

日本ロックセキュリティ協同組合 意見交換会（2019年5月24日）

場 所	メルパルク東京：東京
内 容	①開会 ②理事長挨拶 ③来賓挨拶 （公財）全国防犯協会連合会（田中専務理事） ④乾杯 日本ロック工業会（木村専務理事） ⑤賛助会員紹介 ⑥中締め

2019 年度 日本ロック工業会 基本方針

- 電気錠システム製品について
●電気錠システムの実用性能グレード表示化の検討
- 実用性能認定制度に関する周知活動
●シリンダー錠以外のメカ錠の展開について
●新たな製品登録の制度確立
- 指定建物錠の防犯性能表示の再確認
●防犯性能表示の重要性
- JLMA会員増加への推進活動
●全員参加の取り組み
- “安全・安心「防犯の日」”<<CP製品の周知活動>>
●5団体を中心としたPR活動

業務・研修部会

部会長会社 株式会社 ゴール
副部会長会社 株式会社 オブナス / 株式会社 ユーシン・ショウ

- 電気錠システム製品について
方向性が決まり次第、技術部会と連携し、対応する。
- 実用性能認定制度に関する周知活動
技術部会からの検討事項を受け、周知方法を検討し、活動する。
- 指定建物錠の防犯性能表示の再確認
当部会の活動はなし。
- JLMA会員増加への推進活動
会員増員のための施策を検討する。
- “安全・安心「防犯の日」”<<CP製品の周知活動>>
展示会への参加において、「防犯の日」の周知活動をする。

技術部会

部会長会社 美和ロック 株式会社
副部会長会社 株式会社 アルファ / 株式会社 ゴール

- 電気錠システム製品について
電気錠システムの実用性能グレード表示化の検討
- 実用性能認定制度の運用への協力
試験実施要領書（要請に応じ）の見直しを検討する
- JLMA規格の新基準の作成
防火ドアの交換電気錠のガイドライン検討
- 鋼製軽量ドア協議会との耐久性ガイドライン検討
塗装系化粧鋼板製ドアでの、シリンダーの耐食性試験
- 日本サッシ協会国際標準化部会への参加
国際標準化機構ISO/TC162「窓とドア」の国際幹事を日本サッシ協会が行っている。錠に関しても検討範囲に入っているため、審議を行う国際標準化部会に参加。 1回／月参加（2名予定）
- デジタルドアロック国際規格作成への参加
国際電気標準会議IEC/TC79「警報及び電子セキュリティシステム」で韓国提案のデジタルドアロック規格を検討中、我が国に大きな影響がでないよう注意し規格策定にあたる

制度部会

部会長会社 株式会社 アルファ
副部会長会社 ドルマカバジャパン 株式会社 / 美和ロック 株式会社

- 電気錠システム製品について
電気錠システムの実用性能グレード表示化の検討を受け、
①電気錠システムの実用性能グレード表示化の検討
②電気錠システムの防犯性能表示化に関する検討

実用性能審査会

- 電気錠システム製品について
①制度部会、技術部会の情報をもとに実用性能認定の仕組みに対応する。
- 実用性能認定制度に関する周知活動
①他部会との連携し、周知活動を行う。
②新たな製品登録の制度確立
セット登録している製品の分割認定など
③公共建築工事標準仕様書へのスペックイン活動
実用性能認定制度の市場価値の拡大
- 実用性能認定制度審査会メンバーは、「錠の実用性能認定制度」の申請に関して厳正な審査を実施すると共に円滑な運用体制を構築する。
①JLMA試験所のサーベイランス審査の実施
②製品申請受付及び審査の実施
③審査会メンバーの教育研修(定期講習会等の実施)
計画：講習会及び試験所審査実施研修等（年1回以上）
④実用性能認定制度の運用上の課題処理検討
⑤製品サーベイランス実施要領の検討及び作成
- 実施要領書の定期見直し及び改訂作業
①実用性能認定制度の運用上の課題処理検討
②JIS Q 17025改正による実用性能認定制度要領の改訂

CP 審査委員会

- 官民合同会議関連の全ての審査
①官民試験（一般錠＋電気錠）、ピッキング性能試験
②CP試験員WG（一般試験員講習会指導）
- JLMA内の技術的案件に対する全ての審査
①CP審査委員会
②予備審査管理WG
③特殊開錠用具の所持の禁止等に関する法律関連の法改正
④性能表示制度
- 自主点検委員会
①第14回自主点検実施
②是正確認

事務局

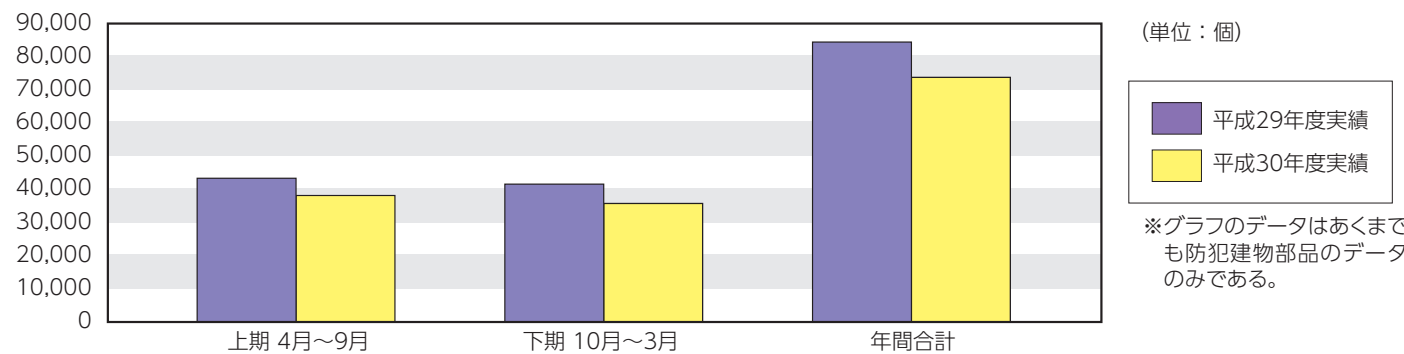
- 電気錠システム製品について
①電気錠システムの実用性能グレード化に関する情報収集
②電気錠システムの実用性能グレード化に向けた各部会間の調整
- 実用性能認定制度に関する周知活動
①会員各社の製品の可能性について情報収集
②公共建築協会へのPR活動
- 指定建物錠の防犯性能表示の再確認
①警察庁との対応
②指定建物錠の防犯性能表示の遵守を促す
- JLMA会員増加への推進活動
①全部会で検討を図る
- “安全・安心「防犯の日」”<<CP製品の周知活動>>
①5団体防犯建物部品普及促進協議会との連携は図りCP製品の普及を目指す

平成30年度 JLMA防犯建物部品の普及情報

名称	種別	上期 平成30年4月～9月			下期 平成30年10月～平成31年3月			平成30年4月～平成31年3月		
		指定建物錠	防犯建物部品	CP／指定建物錠	指定建物錠	防犯建物部品	CP／指定建物錠	指定建物錠	防犯建物部品	CP／指定建物錠
シリンダー錠		1,691,415	37,565	2.22%	1,798,615	35,085	1.95%	3,490,030	72,650	2.08%
シリンダー		1,397,284	154	0.01%	1,725,291	165	0.01%	3,122,575	319	0.01%
サムターン		107,353	305	0.28%	120,308	439	0.36%	227,661	744	0.33%
平成30年度実績		3,196,052	38,024	1.19%	3,644,214	35,689	0.98%	6,840,266	73,713	1.08%
平成29年度実績		3,190,763	43,178	1.35%	3,504,298	41,310	1.18%	6,695,061	84,488	1.26%

（単位：個）

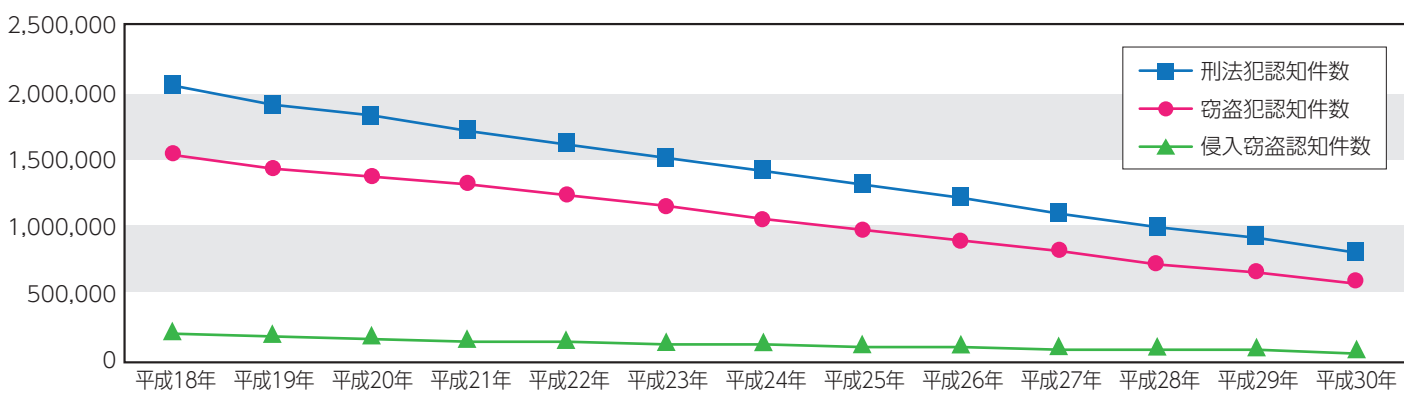
防犯建物部品出荷数推移比較（平成29年度・平成30年度）



（単位：個）

◇平成30度の指定建物錠の合計出荷数量は、前年比102.1%と増加。防犯建物部品の合計出荷数量においては、前年比の87.2%と減少。防犯建物部品が指定建物錠総数に占める割合は前年度1.26%から1.08%となり減少。今後もさらなる全防連、5団体との連携を図りCP普及促進における啓蒙活動が必要。

警察庁統計 認知件数



（単位：件） 出展：警察庁

◇刑法犯の認知件数は平成14年をピークに一貫して減少しており、犯罪情勢には一定の改善がみられる。近年の刑法犯の認知件数の減少は、窃盗犯の認知件数の減少が大きな要因となっている。侵入窃盗の認知件数は、平成15年以降減少に転じ、平成30年は62,745件、前年比-14.2%と16年連続で減少しています。また、このうち住宅対象侵入窃盗は、平成16年以降減少しており、平成30年は31,505件で前年比-14.9%と、同じく連続して減少しています。しかしながら、一日当たり約86件もの住宅に対する侵入窃盗が発生しており、未だ多くの住宅が被害に遭っています。

第20回 定時総会懇親会



第20回定時総会は、2019年5月23日（木）に千代田区霞ヶ関の法曹会館「富士の間」において開催しました。総会後の懇親会（高砂の間）では今回で創立20年の節目を迎え、ご来賓に警察庁、警視庁、全国防犯協会連合会等、20団体41名の方々のご臨席を賜り盛大に執り行われました。



警察庁生活安全局
生活安全企画課
王生課長補佐



全国防犯協会連合会
田中専務理事



開会の挨拶
加藤会長



乾杯の発声
和氣副会長



中締め挨拶
岸本副会長



受付の源間さん（右）と
司会を務めた片岡さん

連絡情報

1. 「特殊開錠用具の所持の禁止等に関する法律」に基づく防犯性能表示制度の遵守の徹底について

平成15年に制定された「特殊開錠用具の所持の禁止等に関する法律」に基づき、平成16年4月1日から住宅の玄関や建物の出入りに使われる錠（指定建物錠）に防犯性能の表示が必要となった。近年、市場で販売されている指定建物錠に防犯性能表示がされていないなど、この規定を遵守していない事業者が複数見られていますとの指摘が警察庁よりありました。日本ロック工業会においても規定の遵守を徹底していきましょう。

2. 働き方改革関連法の施行に向けた取引上の配慮について

働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律（平成30年法律第71号。以下「働き方改革関連法」という。）については、昨年7月6日に公布されたところであり、平成31年4月1日から、罰則付きの時間外労働の上限規制や年5日の年次有給休暇の確実な取得をはじめとして、各改正事項が順次施行されるところです。

⇒ 詳細は「厚生労働省 働き方改革関連法」 [ホームページ参照](#)

トピック1 10月31日（水）【警視庁刑事部捜査第三課 笠野巡査部長修了式】

平成30年9月1日から10月31日の2ヶ月間「鍵と錠」の基本カリキュラムに基づき基礎的な知識を習得するための研修が行われました。最終日には、研修の成果を確認するための簡単なテストを実施しました。その結果、鍵と錠に関する一般的な理解ができたことが認められたため、木村専務理事より修了証が手渡されました。（加藤会長が海外出張のため木村専務理事が代行）研修に協力、実際に携わっていただいた関係者の皆様には大変ありがとうございました。

トピック2 マスコミ対応（NHK総合TV）

■NHK教育テレビ出演 <平成30年8月22-23日>

テーマ：「子どもを犯罪から守る」TV放映

※まわりの景色解読力⇒「入りやすい、見えにくい」がキーワード

出演：立正大学教授 小宮信夫先生

日時：8月22日（水） NHK教育テレビジョン（Eテレ） 午後1時50分～午後2時

8月23日（木） NHK総合テレビジョン（再放送） 午前3時50分～午前4時



立正大学教授 小宮先生

■NHK総合：ニュースシブ5時出演 <平成31年3月4日>

特集：「モノすごい平成～鍵の平成史」

暮らしを守る鍵の進化。日本ロック工業会は、メーカー各社が参加する全国組織で、犯罪に強い鍵と錠を作るため企業の垣根を越えて取り組んできた。ピッキング手口に対抗するためディンプルキーの開発を進めてきた。

平成14年には官民合同会議が設置され3省庁16団体で取り組んできた内容などが紹介された。

トピック3 5団体防犯建物部品普及促進協議会関連（CP普及活動）

- 昨年に引き続き今年も4月19日・21日、5月12日・13日にデイリースポーツ新聞の第一面に広告掲載を行なった（写真はP.9参照）
- 侵入窃盗防止の広報活動の一環としてCP制度に関するパネルやCP商品展示を行なった。



①警視庁資料室



②警察博物館



③千葉県警察本部広報センター
「シーボックワールド」



④神奈川県警察本部広報センター

会員会社情報

【会員代表責任者変更届】	○承認日 / 2019年4月22日 (旧) ドルマカバジャパン株式会社 代表取締役社長 指原 洋一 ▶ ドルマカバジャパン株式会社 代表取締役社長 保科 靖生
	○承認日 / 2019年4月22日 (旧) 美和ロック株式会社 代表取締役社長 和氣 英雄 ▶ 美和ロック株式会社 代表取締役社長 川邊 浩史
	○承認日 / 2019年4月吉日 (旧) アイホン株式会社 代表取締役社長 市川 周作 ▶ アイホン株式会社 代表取締役社長 加藤 康次
【会員代表者変更】	○承認日 / 2019年4月22日 (旧) 株式会社アルファ 取締役 内山 真 ▶ 株式会社アルファ 取締役常務執行役員 斉藤 雄一
	○承認日 / 2019年4月22日 (旧) 株式会社日本ロックサービス 常務取締役 林 誠二 ▶ 株式会社日本ロックサービス 執行役員 小手川 洋輔
	○承認日 / 2019年4月22日 (旧) 株式会社ベスト 取締役相談役 太田 卓男 ▶ 株式会社ベスト 取締役 鈴木 教純
【社名変更】	○承認日 / 2019年4月22日 (旧) 美和ロック株式会社 代表取締役社長 和氣 英雄 ▶ 美和ロック株式会社 代表取締役会長 和氣 英雄
	○承認日 / 2019年4月吉日 (旧) アイホン株式会社 代表取締役社長 市川 周作 ▶ 代表取締役会長 市川 周作
	○承認日 / 2019年6月吉日 (旧) 株式会社計電産業 ▶ 株式会社Keiden
【本社移転】	○承認日 / 2018年12月3日 株式会社オプナス 移転先：〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 2-17-8 浜町平和ビル 4 階

NE 株式会社 松村エンジニアリング
メカトロニクス R&D

株式会社 松村エンジニアリング
〒111-0052 東京都台東区柳橋二丁目18番4号
Tel: 03-6858-6611 Fax: 03-6858-6711
URL: <https://www.matsumura-eng.com>

NOAKEL® リモコンロック ノアケル

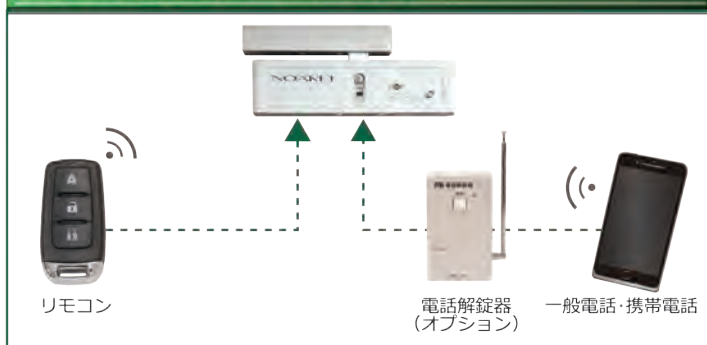
ボタン3つが選べる
かんたん操作
(オートロック・解錠・施錠)

スマートフォン・固定電話
などから遠隔で操作可能

非常解錠器で万が一の故障
時も自分だけは開けられる

松村エンジニアリングは日本の「モノづくり」受け継ぎ、さらに磨きをかけて MADE IN JAPAN が誇る完成度とオリジナリティを世界に発信し続けます。

さまざまな解錠・施錠方法



認知症による徘徊防止に。

ノアケルには、サムターンがありません。

また、オートロックはもちろん、扉上部に設置することができるので、認知症の方が自分で解錠して外に出てしまうリスクを低減させられます。

さらに、手動開閉部分をカバーで覆うことにより内側からカギを開けにくくすることができます。*



防犯性能の高い建物部品

安全・安心「防犯の日」の制定

5月13日は **安全・安心「防犯の日」**

5月13日はCPマークの商標を出願した日です

JLMA 日本ロック工業会 <http://www.jlma.org>

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-2 フジタビル6階 TEL.03-3518-9938 FAX.03-3518-9939